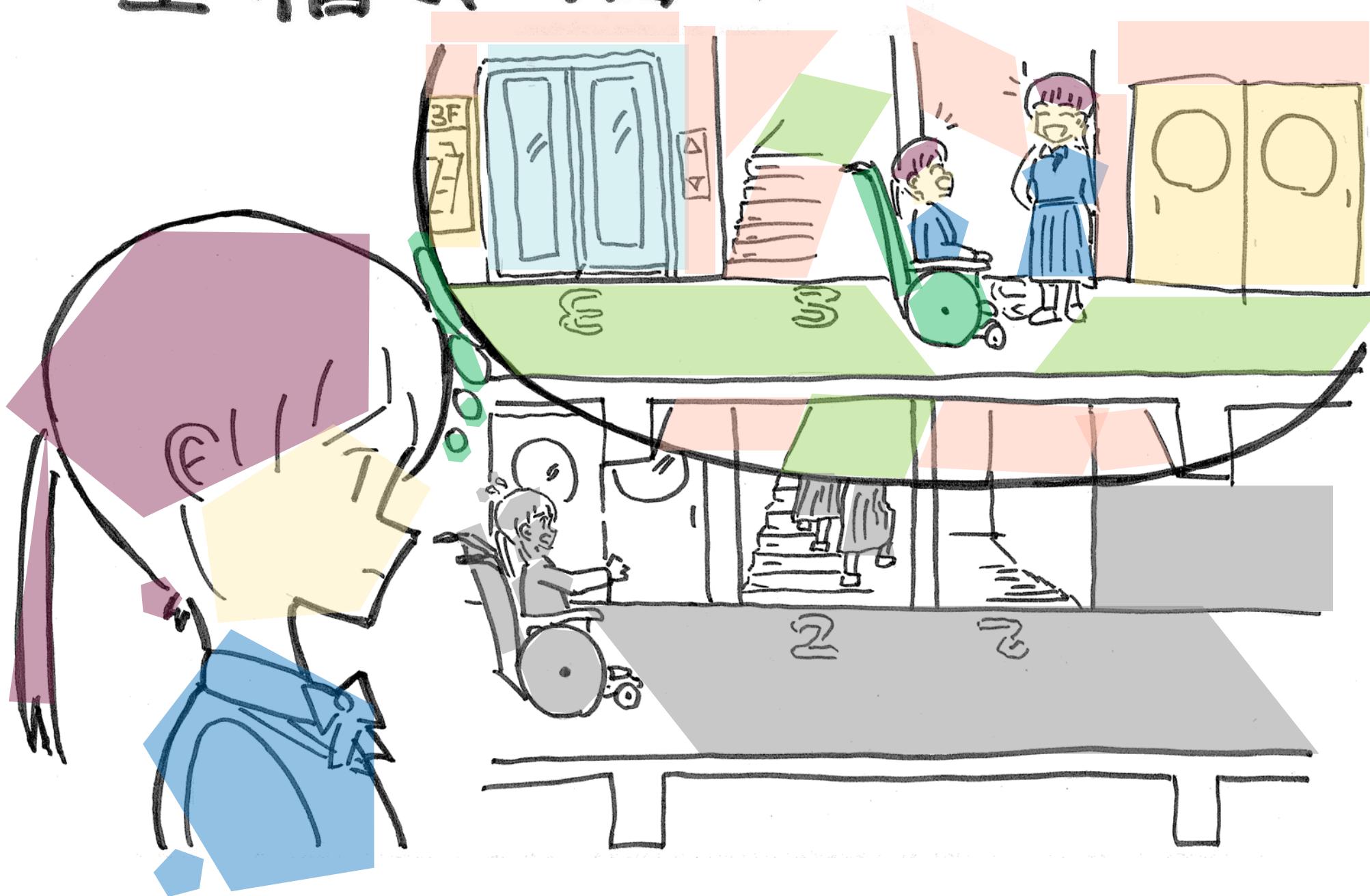


私も、みんなと一緒に 上の階に、自由に行きたい。



すすめよう、学校施設のバリアフリー化

障害のある子供も障害のない子供も共に学び、生活することができるよう、また、災害時の避難所等の地域の拠点として、学校施設をバリアフリー化することが重要です。

施設:建物などのこと



エレベーター

公立小中学校等施設へのエレベーターの設置は、全国で約31%にとどまっています。*

エレベーターがないことが原因で、地元を離れ設備の整った学校まで通わなくてはいけないなどの事例も耳にします。

31%



スロープ等

公立小中学校等施設における、校門から校舎の前までの段差解消は、全国で85%、昇降口等から教室等までの段差解消は、全国で65%にとどまっています。*

65%



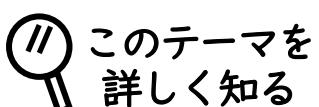
バリアフリースイレ

公立小中学校等施設へのバリアフリースイレの設置は、全国で約74%にとどまっています。*

また、避難所として、地域の特に高齢者の方々のニーズという観点もあります。

74%

※ 文部科学省 学校施設バリアフリー化実態調査(令和6年9月現在)より、公立小中学校等施設(校舎)のデータを抜粋



このテーマを
詳しく知る

学校施設の
バリアフリー化の推進



障害理解や
特別支援教育について



[本件担当]

大臣官房文教施設企画・防災部
施設企画課指導第一係



文部科学省